

行政事業レビューシート (厚生労働省)

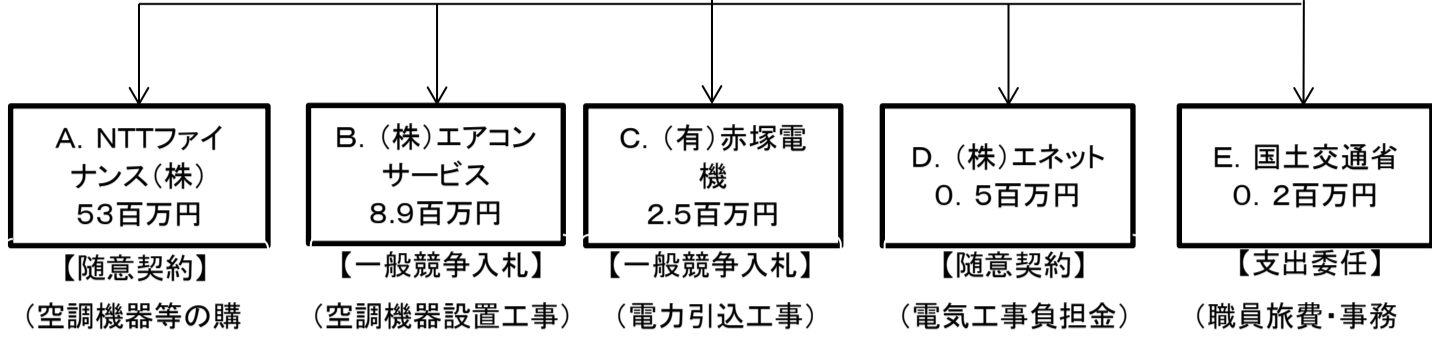
事業名	労働行政コンピュータ施設の整備	担当部局庁	職業安定局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成12年度～	担当課室	労働市場センター業務室	労働市場センター業務室長			
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	官庁施設の総合耐震計画基準 (平成8年建設事務次官決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	上石神井庁舎の耐震強度については、「官庁施設の総合耐震計画基準」に基づく調査が行われた結果、同庁舎事務棟及び電算棟は改修等の措置を講ずる必要があるとされており、上石神井庁舎の整備等を実施する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	上石神井庁舎事務棟及び電算棟を対象に、国土交通省への支出委任により順次、旧事務棟及び旧電算棟の解体設計及び解体工事監督並びに新電算棟の現地調査、建設工事監督を実施。なお、平成22年には電算棟に設置の電算機器等に対する冷却効果不足解消のための空調設備増強工事を行い、また平成23年度には電力供給量増に伴う電気工事を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	4.5	5	83	544	22
		補正予算	0	0	0	560	
		繰越し等	0	0	0	0.5	
		計	4.5	5	83	1,105	22
	執行額	1.2	0.8	65			
執行率(%)	26.7	16	78.3				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本事業は施設の整備にかかるものであるため、定量的な成果目標を示すことはできない。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本事業は施設の整備にかかるものであるため、定量的な活動指標を示すことはできない。	活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
			-	-	(-)	(-)	
単位当たりコスト	- (円/)	算出根拠	-				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	工事費	544	22	工事内容が異なるため。			
計	544	22					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	「支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。」の点検項目については複数の契約形態があるため「-」としている。当該事業においては一般競争入札2件、随意契約2件である。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>やむを得ない場合を除き、原則として一般競争入札にて業者の選定を行い、支出している。 当予算は、「官庁施設の総合耐震計画基準」等に基づき、老朽化又は耐用年数が過ぎている施設に対して、その修繕又は整備を行う為のものであり、いわゆる義務的性格を持つものである。今後も計画的な修繕、整備を行うことにより、効率的な執行を行うこととしたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>労働行政コンピュータ施設の整備は、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省
65.1百万円

〔庁舎整備〕



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.NTTファイナンス(株)					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
購入費	空調機器等	53			
計		53	計		0
B.(株)エアコンサービス					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	空調機器設置工事	8.9			
計		8.9	計		0
C.(有)赤塚電機					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	電力引込工事	2.5			
計		2.5	計		0
D.(有)赤塚電機					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTファイナンス(株)	空調機器等一式の購入	53	随意契約	

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エアコンサービス	空調機器設置工事	8.9	10者	45%

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)赤塚電機	電力引込工事	2.5	14者	30%